

東住吉区駒川商店街の「東田辺っ子マルシェ」に協力 ～ 各県在阪事務所と連携し、商店街で小学生が特産品を販売 ～

大阪シティ信用金庫（本店 大阪市、理事長 福岡 寛）は、10月20日（月）、東田辺小学校の総合学習授業「東田辺にぎわいプロジェクト」の一環として開催された駒川商店街「東田辺っ子マルシェ」に協力しました。

同プロジェクトは、小学生自身が地域の課題を見つけ、自分たちにできる解決策を考えて発信することで主体性と地域愛を育む取り組みです。今回は駒川商店街を会場に、同小学校5年生6チームが地方の特産品を販売して商店街を盛り上げました。また、生徒たちは販売体験を通じて、利益計算・店舗運営などを学びました。

当金庫は34道県の在阪事務所と連携しており、今回は6県の在阪事務所に協力を依頼し、特産品の発注から仕入れ、納品などで生徒たちの店舗運営に協力しました。

今後も、子どもたちへヒト・モノ・カネの流れなどを学ぶ機会の提供や、商店街のにぎわいの創出など、地元大阪の発展に貢献してまいります。

記

1. 東田辺っ子マルシェ

- (1) 日時 令和7年10月20日（月） 9時～11時
- (2) 場所 駒川商店街（大阪市東住吉区）
- (3) 参加者 東田辺小学校5年生50名6チーム

2. 協力在阪事務所

宮城県、新潟県、群馬県、福井県、三重県、高知県



大勢の来場者でにぎわう商店街



本件はSDGs（持続可能な開発目標）の考えに基づいた取り組みのうち、右記の目標に寄与するものです。

